

広報

あしや

2003年11月15日号
(平成15年) No.880

毎月1日・15日発行

発行 / 芦屋市役所(広報課)

☎0797-31-2121

〒659-8501

兵庫県芦屋市精道町7番6号

ホームページ

http://www.city.ashiya.hyogo.jp/

メールアドレス

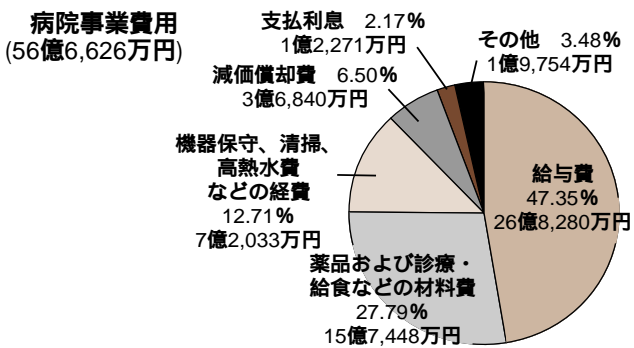
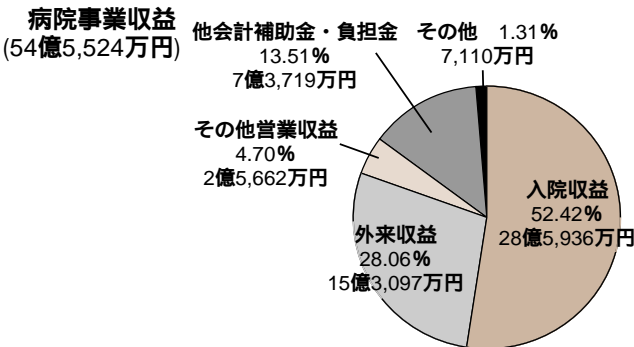
info@city.ashiya.hyogo.jp



“阪神タイガース 優勝報告会”を開催

10月29日、J R 芦屋駅北側広場で阪神タイガースのリーグ優勝報告会を開催。山中市長から星野前監督に市長特別賞を贈呈し、詰めかけた約1,000人の皆さんと共に、優勝を祝いました。

	平成14年度	平成13年度	増 減
入院			
延べ患者数	85,417人	87,317人	1,900人
1日平均患者数	234.0人	239.2人	5.2人
病床利用率	86.0%	88.0%	2.0%
外来			
延べ患者数	152,671人	164,947人	12,276人
1日平均患者数	623.1人	673.3人	50.2人
診療日数	245日	245日	0日
病院事業収益	54億5,524万円	54億0,840万円	4,684万円
病院事業費用	56億6,626万円	56億1,972万円	4,654万円
純 損 失	2億1,102万円	2億1,132万円	30万円
累積欠損金	50億3,509万円	48億2,407万円	2億1,102万円



平成十四年度は、入院患者数八万五千四百七十七人と前年度より一千九百人減少し、外来患者数は十五万二千六百七十一人と前年度より一万二千二百七十六人の減少となりました。経営状況につきましては、病院事業収益五十四億五千五百二十四万円、病院事業費用は五十六億六千六百二十六万円で差し引き二億一千一百二十六万円の純損失となり、累積欠損金は五億三千五百九十九万円となっております。医療機器につきましては、定期的に整備していく必要があるため、全自動尿中有形成成分分析装置、全自動化学発光酵素免疫測定装置、電動油圧手術台、内視鏡洗浄装置、電動ベッド等を購入しました。

平成14年度 工事および医療機器取得に関する事項
【医療機器等購入】
全自動尿中有形成成分分析装置、全自動化学発光酵素免疫測定装置、電子内視鏡ビデオヒストロスコープ、内視鏡洗浄装置、電動油圧手術台、生体情報モニター、全自動洗濯脱水機・乾燥機、電動ベッド13台 ほか18件
*建設改良工事および医療機器購入の財源として、平成12年度までは年金積立還元融資を充当しています。

信頼され、選ばれる市民病院をめざして

芦屋病院 会計決算報告

問い合わせ 芦屋病院 ☎2156

病院事業の経営状況は、平成十五年より医療保険制度の改定があり、さらに厳しい状況となっておりますが、公立病院としての役割を認識しながら、さらなる経営改善に今後とも取り組んでまいります。

平成15年 第4回市議会定例会の日程

平成15年第4回定例会は、12月2日(火)に招集され、19日(金)までの日程で開催する予定です。本会議・各委員会の予定は次のとおりです。傍聴を希望される場合は、日程が変更になることがありますのでお確かめのうえ、ご来場ください。

- 12月1日(月) 【議会運営委員会】
- 12月2日(火) 【本会議】 決算特別委員長報告、討論、採決、議案提案説明等
- 12月3日(水)・4日(木)・5日(金) 【各常任委員会】 補足説明、質疑、討論、採決
- 12月8日(月) 【議会運営委員会】
- 12月9日(火)・10日(水) 【本会議】 一般質問等
- 12月18日(木) 【議会運営委員会】
- 12月19日(金) 【本会議】 委員長報告、討論、採決等

問い合わせ 市議会事務局 ☎38-2001

第23回あしや健康福祉フェア

日時 11月29日(土)午前10時～午後4時

～みんなでつくろう健康・福祉21～
かがやき・きらめく・くらしと健康

【健康相談フロア】会場：保健センター

歯の相談・内科の健康相談、薬の相談・健康茶の試飲コーナー、血液サラサラチェック、歯の健康パネル展示、かかりつけ薬局パネル展示、栄養相談(生活習慣病予防)

【食生活フロア】会場：保健センター

大豆で健康的に...大豆を使った料理の実物展示・大豆についてのパネル展示、大豆を使ったお菓子(試食コーナー)

【健康づくり・看護フロア】会場：保健センター

からだバランスチェック(先着順) アルコールバッチテスト、血圧、体脂肪測定、飲酒と食に関するパネル展示、薬物乱用予防教室、がん予防・感染症予防のパネル展示、“エンジョイ!キッズひろば”・親子体操・工作コーナー・ボールプール・積み木だわっしょい

問い合わせ 保健センター ☎31-1586

【福祉フロア】会場：医師会医療センター

在宅介護支援センターの活動内容の展示・相談、民間給食の展示、相談コーナー(障害等)、小・中学生によるポスター展

【すこやか講演】会場：医師会医療センター

時間 午前10時30分～正午
内容 『家庭で考える育児』
講師 神戸常盤短期大学幼児教育科講師 小崎恭弘氏

時間 午後1時45分～2時45分
内容 『親子のこころの育ちあい』
講師 神戸大学発達科学部教授 伊東恵子氏

時間 午後2時45分～4時
内容 『血栓症の予防と治療 ～血液の流れをよくするには～』
講師 野村医院院長・間瀬勘史氏

芦屋を愛するデザイナーの皆さんへ

新年度「広報あしや」デザイン募集

「広報あしや」のロゴや全体のレイアウトをご提案ください。ご提案いただいた中からそれぞれ1点を選定委員会(山中市長ほか)で選定し、平成16年4月号から「広報あしや」の新しい顔として採用します。ご提案に対する謝礼・使用料等は一切ありませんが、広報紙上でご紹介し、感謝状を贈呈します。

サイズ タブloid判(現在の「広報あしや」と同じ大きさ)
内容 表紙ロゴ「広報あしや」各コーナーロゴ
毎月1日号(8ページ)と毎月15日号(4ページ)の各紙面レイアウト(文字の大きさ、書体、字数、段数等)
申し込み 12月15日(月)までに広報課へ郵送または持参
問い合わせ 広報課 ☎38-2006(〒659-8501 精道町7-6)

凡例... 日日時(日程)、開会場・場所、開内容、開対象・定員、開講師、開出演、開費用(記載の無い場合は無料)、開持ち物、開申し込み、開問い合わせ

ごあんない Report

おしらせ

市長の資産等を公開します
「政治倫理の確立のための芦屋市長の資産等の公開に関する条例」に基づき、市長の資産等報告書を11月18日(火)から公開します。各報告書の閲覧を希望される場合は、総務部総務課へ。
☎総務部総務課(☎38-2010)

幼児の食事とおやつの教室
☎12月12日(金)13時30分~15時 随保健センター 2~3歳児とその保護者30人 園お母さんを知ってほしい幼児期からの食習慣(試食あり) 随大阪教育大学教授・奥田豊子氏 随電話で保健センターへ 随保健センター(☎31-1586)

「源氏物語」原典を読む講座
☎11月24日(月・休)10時~12時 随市民センター401室 随鈴木木紀子氏 随3,500円(5回分) 随直接会場へ 随谷崎潤一郎記念館(☎23-5852)

住宅需要実態調査にご協力を
国土交通省では、12月1日、「平成15年住宅需要実態調査」を行います。この調査は全国の皆さんの住宅についてのお考えなどを伺うもので、国や地方公共団体の住宅施策を行う上で重要な資料となるものです。全国で約10万世帯を対象とし、本県では、一定の抽出方法により無作為抽出した約2万7千世帯に調査をお願いします。11月24日から12月7日までの間、統計調査員証を持った調査員が、対象世帯を訪問すると同時に、対象世帯のまわりの住宅地等を調査しますので、ご協力をお願いします。
随住宅課(☎38-2026)

国際交流協会(A.C.A.)からのお知らせ
随国際交流協会(☎34-6340)
【広げよう国際交流の輪!ペタンク&パーベキュー大会】
当日の準備を手伝っていただけるボランティアを募集中! (8時に会場へ集合)
☎11月29日(土)9時30分~14時 随潮見小学校グラウンド *車でのお来場はご遠慮ください 随海技大学校海外研修生との交流 随1,000円、小学生500円 随小学校4年生以上(保護者同伴)100人(要予約)
【ACAトワイライトコンサート】
☎11月21日(金)18時~19時 随芦屋1階広場 随アコースティックギターの弾き語り 随てらてる坊主 随100人
【ACAセミナー~世界遺産~】
☎11月26日(水)18時30分~20時 随国際交流協会 随ジャンマーの自然や文化と生活様式 随ウ・ミヤット・モ氏 随会

住まいの相談
随ひょうご住まいサポートセンター(☎078-360-2536 随神戸クリスタルタワー6階)
【マンション等についての相談】
随一般相談<電話> 随建築士相談 随管理組合等 随分譲マンションの適正な管理、計画的な建替えについての勉強会等に住まいの専門家を派遣

納期

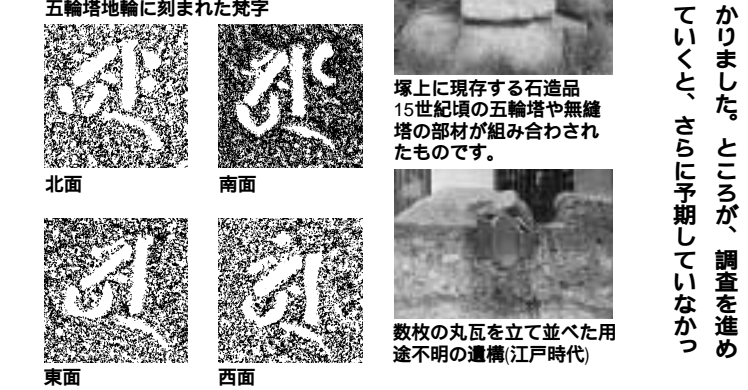
12月1日まで
介護保険料(普通徴収第5期分) / 随高福祉課介護保険担当(☎38-2046)
法人市民税・事業所税(9月30日決算の法人等) / 随課税課管理担当 ☎38-2015
個人事業税(第2期分) / 随西宮県税事務所個人課税課 ☎0798-39-6114
毎月20日は「阪神地域ノーマイカーデー」
短い距離は歩きましょう

1時間目	11/15(6:00~)~11/30(~24:00)	開始時刻
00	あしやNOW(*) フォーカス芦屋「税金ママ知識 市民税編」	6:00
20	平成15年度「第24回自由研究発表大会」 随小6年・鹿嶋理子/随小6年・石橋明日佳/随小6年・池田祥平 随小6年・櫻原未樹/随小6年・横山功典/随小6年・荒木雄也 随打出浜小6年・宇都裕馬/随小6年・岩前侑里	8:00 10:00 12:00 14:00
2時間目	随中2年・鈴木達子/随山中1年・大倉正稔/随中3年・和田清 随広報とりつきり(*) 「障害者とのふれあい市民運動会」 随「阪神タイガース優勝報告会」ほか	16:00 18:00 20:00
30	随にっぽんみたま(30分) 随共に歩み、共に進む 随~日本ASEAN交流年2003~	22:00

放送時間 6:00~24:00(上記の順に毎朝6時から2時間サイクルで9回繰り返し放送します)
(*)印の番組はビデオの貸出可 随広報チャンネル(9ch)に関する問い合わせ 随広報課 ☎38-2006
CATV全般に関する問い合わせ 随ケーブルネット神戸芦屋(J-COM Broadband神戸・芦屋) ☎0120-13-8160



現在の元塚。敷地の底部分に築山状に残っています。塚の上には室町時代の五輪塔地輪に刻まれた梵字



五輪塔の地輪に刻まれた梵字

北 南
東 西

水道部から

一般競争入札の結果をお知らせします

9月4日に行いました入札結果は下表のとおりです。

奥山浄水場管理棟新築工事		
業者名	金額(千円)	予定価格(市の見積価格)
株本建設工業(株)	147,000	180,685,000円
近畿建設(株)	149,000	最低制限価格(適正な工事の履行を確保するために設定した契約締結の最低価格)
近畿菱重興産(株)	155,000	135,513,000円
垣谷運輸建設(株)	143,000	*左記入札金額、予定価格および最低制限価格は税抜き金額
西本建設(株)	150,000	随以上の結果、抽選により請負金額142,288,650円(消費税相当額6,775,650円を含む)で(株)ハシダと9月5日に契約を締結しました。
(株)ノバック	135,513	
(株)ハシダ	135,513	
(株)ハンシン建設	135,513	
随松田組	135,513	
丸正建設(株)	135,513	
美樹工業(株)	170,000	
山本土木(株)	135,513	

奥山浄水場計装設備更新工事(第1期)		
業者名	金額(千円)	予定価格(市の見積価格)
随東芝	349,000	365,968,000円
随日立製作所	339,000	最低制限価格(適正な工事の履行を確保するために設定した契約締結の最低価格)
三菱電機(株)	351,000	311,072,000円
随河電機(株)	346,800	

*上記記入札金額、予定価格および最低制限価格は税抜き金額
随以上の結果、随日立製作所と請負金額355,950,000円(消費税相当額16,950,000円を含む)で、9月5日に契約を締結しました。

随問い合わせ 随水道部総務課 ☎38-2080



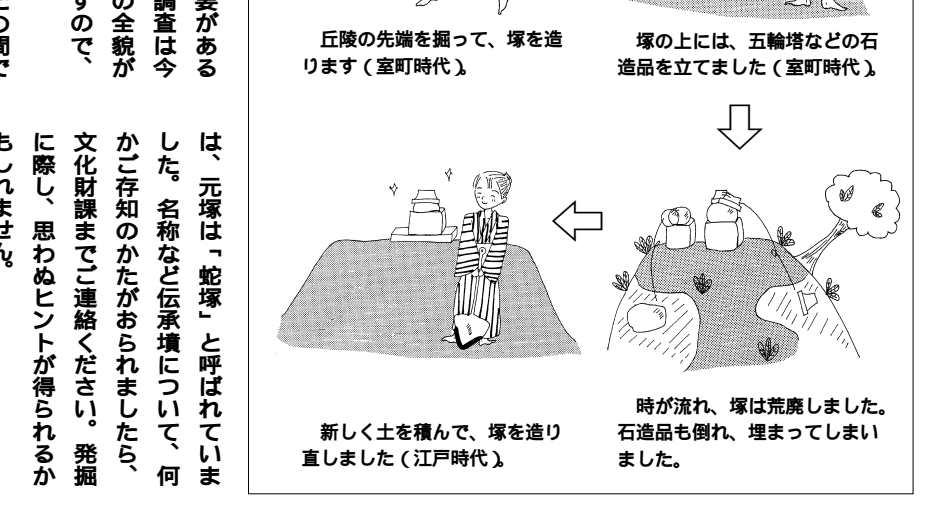
阪神打出駅周辺には、元塚、うの塚、弁塚、鞍塚、牛通し塚、大蔵小蔵塚、宮塚の名称をもち、古墳として伝承されている塚があります。しかし、伝承墳についての記録や言い伝えには史料的な根拠が乏しく、詳細は全くわかっていません。

元塚は「室町時代に元々あった塚」(春日町)

今紹介する元塚は、春日町に残る伝承墳です。塚の上には室町時代の五輪塔地輪に刻まれた梵字が刻まれています。昔の「塚」らしい怪しげな雰囲気を感じます。このたび、この敷地にマンションが建

設されることになり、元塚は工事によって消滅してしまうことになりました。そこで、この塚の作られた年代と性格を明らかにするために、七月と九月に確認調査を実施しました。調査では、銅銭貫永通宝や陶磁器などが出土し、元塚が江戸時代後期(十八世紀)につくられたことがわかりました。このことが、調査を進めていくうえで、重要な手がかりとなっていくと期待されています。

後世に詳細な記録を残す必要があると判断されました。本発掘調査は、今月に実施されています。元塚の全貌が明らかになることを期待していますので、近隣のかたがたの間で成果をご期待ください。



元塚の移り変わり
丘陵の先端を掘って、塚を造ります(室町時代)。塚の上には、五輪塔などの石造品を立てました(室町時代)。時が流れ、塚は荒廃しました。石造品も倒れ、埋まってしまいました。新しく土を積み、塚を造り直しました(江戸時代)。

タイム・トラベル in あしや

—歴史と伝承の土地を発掘する—

市内には、歴史の謎を秘めた伝承の土地が数多くあります。今年度実施している埋蔵文化財の発掘調査では、言い伝えや文献に書かれた夢やロマンに満ちあふれた場所が数箇所対象となりました。今号では、その成果を特集し、考古学と文献史料などをたよりに、大昔の芦屋にタイム・トラベルしてみましょう。

随問い合わせ 随文化財課 ☎31-9066

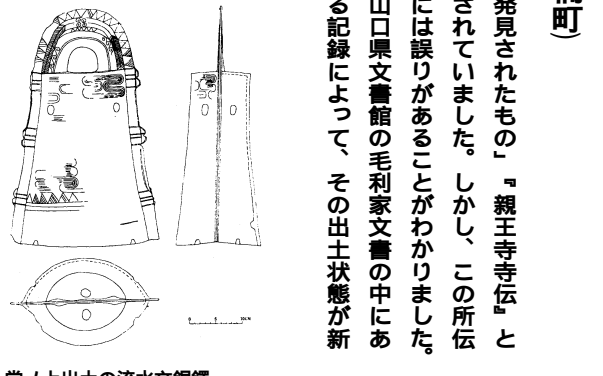


JR東海道線のすぐ南側でまぼろしの銅鑼出土地を求めて行われた堂ノ上遺跡の発掘調査(橋町)

「船戸」の想定地を掘る(船戸町)
二二〇〇年前の古代には、遣唐使の発進や外国使節団の送迎などで活躍したといわれる船戸(船の修理)を発見されたもの。「親王寺寺伝」とされてきました。しかし、この所伝には誤りがあることがわかりました。山口県文書館の毛利家文書の中にある記録によって、その出土状態が新編「船戸」の想定地を掘る(船戸町)。

長州藩命をおびた村田清風が、長州藩毛利家の祖とされる阿保親王の陵墓について調査し、「阿保親王蹟誌」を復命している記録です。この記録の中に、「兵庫阿保親王寺蔵銅鑼之図」があり、「銅鑼・堂ノ上ト云処ヨリ掘出入宝永年間(一七〇四)一七〇(一)之事ナリ」と記され、銅鑼の面の図と寸法が詳しく記入されています。それで、親王塚から南東に五百メートルを隔てた「堂ノ上」という小字の地域から出土したと判明したのです。

それには、文政元年(一八一八)に、長州藩命をおびた村田清風が、長州藩毛利家の祖とされる阿保親王の陵墓について調査し、「阿保親王蹟誌」を復命している記録です。この記録の中に、「兵庫阿保親王寺蔵銅鑼之図」があり、「銅鑼・堂ノ上ト云処ヨリ掘出入宝永年間(一七〇四)一七〇(一)之事ナリ」と記され、銅鑼の面の図と寸法が詳しく記入されています。それで、親王塚から南東に五百メートルを隔てた「堂ノ上」という小字の地域から出土したと判明したのです。



堂ノ上出土の流水文銅鑼(弥生時代)

彼らは律令制下、太政官制兵部省主船司に属しました。天保二年(七三〇)の「行基年譜」には、摂津国栗原郡に船着き場である船倉(船倉)を築かせられた。彼らは律令制下、太政官制兵部省主船司に属しました。天保二年(七三〇)の「行基年譜」には、摂津国栗原郡に船着き場である船倉(船倉)を築かせられた。

結句、弥生銅鑼の花形、銅鑼を埋めた穴などは出土しませんでした。調査地の周辺には、まだ未発掘のところがたくさんあるので、将来に期待が寄せられます。

9ch 広報番組ガイド
11/15(6:00~)~11/30(~24:00) 開始時刻
00 あしやNOW(*) フォーカス芦屋「税金ママ知識 市民税編」 6:00
20 平成15年度「第24回自由研究発表大会」 8:00
随小6年・鹿嶋理子/随小6年・石橋明日佳/随小6年・池田祥平
随小6年・櫻原未樹/随小6年・横山功典/随小6年・荒木雄也
随打出浜小6年・宇都裕馬/随小6年・岩前侑里
12:00
14:00
20 随中2年・鈴木達子/随山中1年・大倉正稔/随中3年・和田清
随広報とりつきり(*) 「障害者とのふれあい市民運動会」
随「阪神タイガース優勝報告会」ほか
16:00
18:00
20:00
30 随にっぽんみたま(30分) 随共に歩み、共に進む
随~日本ASEAN交流年2003~
22:00
放送時間 6:00~24:00(上記の順に毎朝6時から2時間サイクルで9回繰り返し放送します)
(*)印の番組はビデオの貸出可 随広報チャンネル(9ch)に関する問い合わせ 随広報課 ☎38-2006
CATV全般に関する問い合わせ 随ケーブルネット神戸芦屋(J-COM Broadband神戸・芦屋) ☎0120-13-8160

~震災9年 芦屋・あすに向かって~
ウィーン交響楽団 ヨハン・シュトラウスアンサンブル
ニューイヤーコンサート2004
日時 平成16年1月10日(土)午後4時開演(3時開場)
会場 ルナ・ホール
入場料 前売り4,000円、当日4,500円<全席指定>
前売り券売り切れの場合、当日券の発売はしません
未就学のお子さんご入場、ご同伴はご遠慮ください
チケット発売所 モンテメール大賞、チケットぴあ、ローソンチケット、市役所売店、文化振興財団事務所
市民のかた30人をご招待：はがきに住所、氏名、電話番号を明記し、11月25日(火)<必着>まで下記「ニューイヤーコンサート係」へ。当選は招待券の発送をもってかえさせていただきます
随問い合わせ 随文化振興財団 ☎31-4962(〒659-0068 業平町8-24)

公民館 おしゃべり音楽会
クリスマス・コンサート
日時 12月20日(土)午後1時30分~3時
会場 市民センター・音楽室
出演 田中郷子(ソプラノ)、西奈央子(ピアノ)
曲目 初恋/私を泣かせて下さい/スペインのクリスマス・ソング ほか
参加費 300円
申し込み 往復はがきに参加者全員の氏名・住所・電話番号を記入の上、12月5日(金)までに公民館へ
随問い合わせ 随公民館 ☎35-0700(〒659-0068 業平町8-24)

人権週間記念事業講演 日々の生活と人権を考える集い03
世界まるごと21世紀
「日本の常識・世界の常識」
日時 12月3日(水) 午後1時30分~(1時間開場)
会場 ルナ・ホール
随講師 ジェフ・バーグランド氏 (随塚山学院大学教授)
随定員 650人(先着順、当日直接会場へ)
随*手話通訳、要約筆記、随託児(2歳以上・要予約)有り
随問い合わせ 随人権推進担当 ☎38-2055

第3回芦屋国際俳句祭
「高浜虚子顕彰俳句大賞」投句募集中
随部門・投句料(兼題は自由、未発表作品)
随〇一般の部(2句1組1,000円。現金書留が随定額小為替で郵送)
随〇青少年の部(無料、18歳未満)
随〇外国人の部(日本語または英語・無料)
随申し込み 随所定の用紙で11月30日(日)<消印有効>までに下記へ。随青少年・外国人の部はインターネット可
随問い合わせ 随芦屋国際俳句祭事務局(随虚子記念文学館内) ☎21-1036

教育の EDUCATION ページ

このページの問い合わせは
打出教育文化センター(☎38-7130)へ

打出教育文化センター こんな研修を進めています

打出教育文化センターでは、市内学校園の教職員の指導力の向上を図るために、現代の教育的ニーズに合わせた研修を実施しており、より良い教育の実現をめざして、毎年1,000人近い教職員が参加しています。また、年間を通して、課題ごとの研究開発や、保護者を対象とした「教育相談」も実施しています。



教師のためのプレゼンテーション・センスアップ

15年度の研修テーマ

- 6月 小学校英語活動研修
ふれあい遊び(仲間づくりプログラム)
- 7月 学校園で活用できる折り紙
子どもたちが目を輝かせる道徳自作資料を使った実践
メディアの中の女性像・男性像を読み解く
読みきかせ - 子どもの言葉を育てるために
<情報教育講座>
「園児をひきつけるプレゼンテーションをつくろう」
「ワード・エクセルを使って文書を能率よくつくろう」
「インターネットを利用して情報を得る」
「使いこなそう！デジカメ」
「授業に生かせる教材づくり」(インターネット)
「ワードで学級通信や新聞をつくろう！」
「自分のホームページを作ろう！」
「エクセルで集計やデータ整理の効率をアップ」
- 8月 対人関係の苦手な児童生徒の指導と援助
子どもの成長エネルギーを高める指導・援助のあり方
ストレスとうまくつき合おう！
発達障害(LD・ADHD・自閉症等)の理解と支援
楽しさ・豊かさ・新しさのある授業(国語科)
読みきかせ～子どもの言葉を育てるために～
子どもの人権～児童の虐待・その実態～
理科のおもしろ実験とものづくり
心の教育～子どもの心が動くまで～
簡易な教材製作と楽しみのある理科実験
問題解決能力を育てる授業作りの実践
教師のためのプレゼンテーションセンスアップ講座
コンピュータ活用事例(家庭科)
学校園の野菜作り～お勤め野菜の栽培法～
カメラ付き携帯を活用した授業(生活科)
<情報教育講座>
「ワードで学級通信や新聞をつくろう」
「自分のホームページを作ろう！」
「エクセルで集計やデータ整理の効率をアップ」
「魅力的なプレゼンで子どもたちを引きつける」
「使いこなそう！デジカメ」
「デジタルコンテンツの活用事例に学ぶ」
「授業に生かせる教材づくり」(インターネット)
- 10月 自然観察「岩園天神社付近」
カウンセリングマインドを生かした学級経営
- 11月 ふれあい仲間づくり～動いてつかもう授業・保育のヒント～
心に響く話し方～発声トレーニングと話の組み立て方～



夏季情報教育講座

情報教育講座では、各学校に整備されているコンピュータを使ったプレゼンテーションや情報収集など授業への効果的な活用を図るため、新しい試みを始めています。



理科のおもしろ実験とものづくり



読み聞かせ
～子どもの言葉を育てるために～



発達障害の理解と支援

打出教育文化センターの教育相談

打出教育文化センターでは、一般的な教育相談や情緒不安・発達遅滞など幼児や生徒等の教育相談と遊戯療法を行っています。保護者のかたとともに考え、必要に応じて幼稚園・学校とも連携を図っています。

対象 市内在住の幼児・児童・生徒(高校生まで)と、その保護者
内容 教育相談(平日の午前9時～午後5時) <電話・面接>
教育相談員が、不登校・学習障害(LD等)・学校における悩みの相談をお聞きします。
遊戯療法(火・木・金曜の午後1時～5時) <要予約>
セラピストが、情緒不安等のある幼児・児童を対象に実施。
保護者には教育相談あり。*遊戯療法は、1時間単位です。
会場 打出教育文化センター(打出小槌町15-9)

先生の研修講座

今年度は、左表のテーマで専門的な研修を実施しました。
一学期研修講座では「小学校英語活動」や「仲間づくりプログラム」など、学校園ですぐに学習や学級づくりに生かせる実技を中心に実施しました。
夏季研修講座では、「対人関係の苦手な児童生徒の指導と援助」「子どもの成長エネルギーを高める指導と援助のあり方」「発達障害(LD・ADHD・自閉症等)の理解と支援」など、今日的な教育

課題についての講座を実施し、子どもの人権や心の教育について、いっそう配慮される学級づくり、授業づくりをめざしています。

研究部会と課題

総合的な学習部会
「問題解決能力を育てる授業作り～評価規準に基づいた効果的な指導と支援～」をテーマとして、授業実践について研究

情報教育部会
「情報教育の効果的な使用方法の実践」をテーマに、授業の中で、情報機器・情報通信ネットワークなどを活用し、学習効果を深める実践について研究

学級経営部会
「一人一人を生かした学級経営」を研究テーマとして、児童生徒の内面理解に基づいた個を生かす学級経営について研究

基礎・基本部会
「基礎・基本の学力の定着を図る指導方法～読み・書き・計算(見える学力)を中心に」を研究テーマとして、基礎基本の学力の定着、充実を図るための指導過程・指導方法について研究

歴史散歩 55

芦屋ゆかりの人々
鳥居 素川

夏目漱石が東京大学の職をなげうって、朝日新聞に入社したのは明治四十年のこと。漱石の朝日入社に尽力したのが、当時、芦屋山手の山荘に暮らした鳥居素川(二八六七～一九一八)であることは、意外に知られていない。

素川は明治中期から大正初期にかけて、言論界に活躍した記者であるが、朝日新聞に入社後は東京朝日の池辺三山とならび大阪朝日の論客として健筆をふるった。

彼の伝記『鳥居素川』(時事通信社昭和三十七年刊)によると、「素川は明治三十九年のある日、芦屋の浜に近い小川の片ほとりに寝ころんで漱石の『草枕』を読んで大いに感心し、同時に漱石を朝日に招聘したいという考えが電光のように脳裡にひらめいた。それから『草枕』を村山社長に読ませ、三山とともに村山社長に漱石招聘の議を提案した」ということになっている。かくして、漱石は朝日新聞社に入社したわけだが、その発端が、芦屋河畔にあったとは何とも興味深いエピソードではないか。

素川が暮らした明治三十九年の芦屋は、精道村と呼ばれた頃で、前年には阪神電鉄が梅田・三宮間を開通させている。つまり、素川は開通間もない阪神電車で、大阪に通じる郊外生活者の先駆的な存在でもあった。以後、素川のすすんで大阪朝日に入社した長谷川如是も芦屋山手に越してくるなど、当時の芦屋は文士の文化村の様相を呈していた。



「芦屋山荘の素川」(『鳥居素川』から)

問い合わせ 美術博物館 ☎5432